

茨城医療センター病院長候補者について

茨城医療センター病院長候補者選考委員会
委員長 行岡 哲男

「病院長選出規程」（平成16年6月8日付・理事長達第4号）第5条第4項に基づき、茨城医療センター病院長候補者の氏名及び選考過程・理由を、下記のとおり公表します。

記

1 病院長候補者氏名

小林 正貴 茨城医療センター 内科系分野腎臓内科

2 選考の過程及び理由

【選考過程】

茨城医療センター病院長候補者選考委員会（以下、本委員会）は、以下のごとく3回開催された。

第1回（平成30年5月11日）：「病院長に求められる資質・能力に係る具体的基準」（以下、「資質・能力基準」）の決定。次期病院長候補者の推薦に係る公募要領・期間（平成30年5月16日～同年6月8日迄）の決定。

第2回（平成30年6月12日）：応募者2名あり。書類審査とプレゼンテーション日程・手順の決定。なお、小林正貴委員は、病院長候補者に他薦されたので第2回委員会以降は欠席。

第3回（平成30年7月3日）：応募者2名についてプレゼンテーション及び質疑応答を実施し、その後、選考審議を経て病院長候補者を選定。

【選定理由】

茨城医療センターは、茨城県南の地域医療を支える医療施設として実績を重ねており、地方の地域医療の実際が学べる施設です。近年、その経営基盤の一層の強化が課題となっています。本委員会では、同センターの地域的重要性を踏まえ、今後の経営基盤の強化のみならず、次世代の地域医療実践の模範となることを期待し、その病院長候補者の選考を進めました。

具体的には、本委員会策定の「資質・能力基準」に加え、以下の3点に特に留意しました。

- 1) 継続性をもって茨城県南の地域医療に貢献できる体制確保を目指す姿勢。
- 2) 職員と一丸となってことに臨む姿勢。
- 3) 今後の施策の具体性。

小林正貴氏は、まず「資質・能力基準」の6項目の要求基準を満たしています。小林氏は、委員へのプレゼンテーションで茨城県の医療状況をデータで示し、茨城医療センターの特徴を説明されました。その上で、多くの職員の参加のもと、将来計画委員会委員長として、今後の施策を策定されています。また、過去3年の病院長の経験を踏まえると、茨城医療センターの経営基盤が強化され、地域医療とその人材育成に一層の貢献を期待し得ると判断し、病院長候補者に選定を致しました。

なお、他の候補者は、優れた臨床医としての活動実績がありますが、病院の管理運営の経験・実績が少なく、その施策の具体性に乏しく、今回は病院長候補者への選定には至りませんでした。